

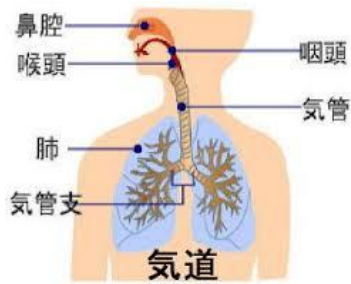


気管支喘息のお話とアレルギー外来の紹介

日本アレルギー学会認定アレルギー専門医・アレルギー外来担当 神菌 慎太郎

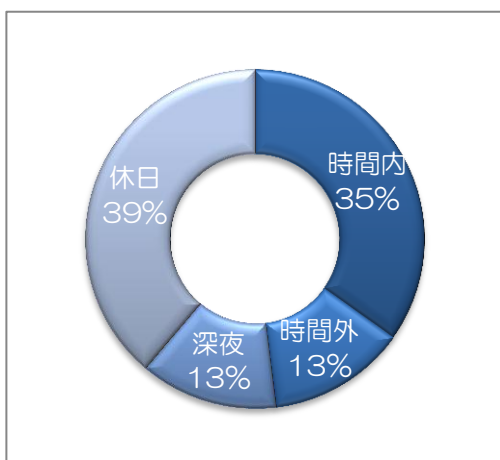
お子さんが咳込んで、病院に連れて行ったら、聴診されて、「ぜんそくぎみかな〜??」などと医者から言われた経験がある方も多いと思います。喘息とはどんな病気なのでしょう？

ぜんそく発作とは？



肺の中の空気の出入りするチューブ、(気道と呼んでいます)の先の方が、いろいろな原因によってはれてしまい、空気の肺への出入りがスムーズにいかなくなり、呼吸が苦しくなる状態のことを言います。具体的な症状は、せき込んできつそう、息をするときにゼーゼーいう、呼吸がしにくいので肩をつかって呼吸する(肩呼吸)、前かがみになって呼吸する(起坐呼吸)など、呼吸困難の症状です。

ぜんそく発作受診者の多くは休日や夜間時間外

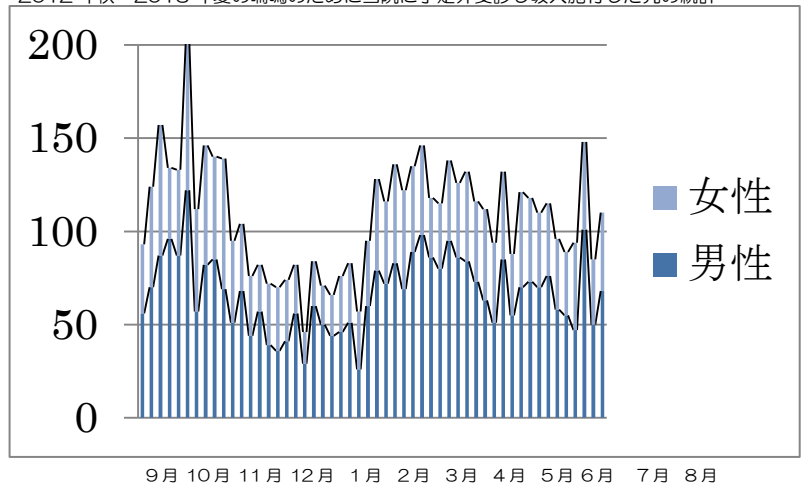


この図は喘息で吸入療法施行した予定外受診者の時間の内訳ですが、クリニックオープン時間の平日時間内の受診者はわずか35%で、65%の方が、休日や時間外や深夜の受診となっています。夜間や休日に多く発作が出ることで、本人さんも夜寝れずにつらい、保護者や救急病院にとっても、大変な負担があることがわかります。



ぜんそく発作には季節性がある

2012年秋～2013年夏の喘息のために当院に予定外受診し吸入施行した児の統計



ぜんそくをお持ちの方、あるいはお子さんがぜんそくの方にとっては常識ですが、喘息の発作が起きやすい時期がまっています。9月～10月のピークは台風や秋雨、あるいは運動会シーズンが関与、3月～6月にかけてのなだらかな患者数増加は、喘息発作を誘発するといわれているライノウイルス感染症の流行に加え、RSウイルスやヒトメタニューモウイルス感染症のような細気管支炎や肺炎などを引き起こすウイルス感染症の増加が関与しているようです。7月末のピークは、梅雨終盤の大雨が関与していました。逆にインフルエンザ流行期の11月後半から2月にかけてと、7月後半から8月の夏風邪流行期には、ウイルス干渉という現象により、ぜんそく誘発ウイルスであるライノウイルスなどの流行が減るため、あるいは気候が安定していることもあり、喘鳴頻度は減少しているようです。



抗炎症剤を毎日使用することで、発作ゼロをめざそう！

ぜんそくの方の気道は、空気中を漂っているダニやほこりによって常にアレルギー性の慢性的な炎症を起こしているといわれています。たとえるならば、気道の表面はアトピー性皮膚炎の子の皮膚のように常にかさがさしているのです。この状態で、風邪をひいたり煙や大量のほこりを吸い込んだりして気道が刺激されると、一気に気道が収縮、発作がおこるのです。日本の風土環境で、空気中のダニの死がいやほこりを消すことは不可能なので、吸入ステロイドや抗アレルギー剤などの抗炎症剤を定期的に服用することで、気道の慢性炎症を軽減化することで、発作ゼロを目指すことができます。

当アレルギー外来でのぜんそく長期管理について

当院アレルギー外来では、気管支喘息発作で入院したことのある人を対象に、退院後から、月一回の定期受診していただき、気管支喘息発作ゼロをめざしています。日本小児アレルギー学会作成の喘息長期管理ガイドライン 2012 年に準じ、

1. ぜんそくのパンフレットなどによるぜんそくの患者さん教育
2. 日本小児ぜんそくコントロール試験 (JPAC) というアンケートで、毎月のぜんそくコントロール状態の評価
3. 呼吸機能検査や呼気中一酸化窒素濃度検知器 (大分の小児科ではおそらく当院だけしか導入していない NIOX MINO という秘密兵器!) で喘息の慢性的な気道の炎症状態の評価
4. 喘息のコントロール状態や気道炎症の状態の評価で重症度を決定、その重症度に応じた吸入ステロイドや抗アレルギー剤の定期内服による薬物療法

を行っています。ちゃんと定期的に来ていただいている患者さんにおいては (最重症持続型の 1 名の患者さんを除き)、喘息発作での不定期受診が不要となり、もし発作が起きても外来吸入で簡単に発作をなおすことができ、できるだけさけたい点滴によるステロイドの全身投与の回避、再入院回避が実際にできています。共働きの保護者の方や学校にかよっているお子さんでも受診しやすいよう、夕方や土曜日の時間帯もとれるよう、できるだけ患者さんのご家族の立場に立って予約時間を設けておりますので、お気軽にスタッフにお尋ねください。



お知らせ

ドクター紹介 (小児科)

きたむら みゆき
喜多村 美幸 先生



8月から着任しました。小児科7年目になります。長く久留米の病院で働いていましたので、新天地に不安はありますが、元気に診療しています。院内で小さいのが大きな声で、ちょこちょこ動き回っていたら、それは私です。

受付時間のご案内

午前 09:00~11:30
午後 14:00~17:30

受付終了時間の間際 (午前 11:00~11:30、午後 17:00~17:30) は混み合います。早めの受診をおすすめいたします。

※急患の方は救急 (夜間・休日) 専用番号にお話ください。
TEL097-567-2311

予防接種のお知らせ

予防接種は**完全予約制**です。翌月の予約は前月の26日14時より受け付けます。(日・祝日の際は、次の平日です。)

お電話にてお問い合わせ下さい。
TEL097-567-0050

※各予約については
平日18時までの受付です。

10月

各専門外来の予定

日	月	火	水	木	金	土
※各専門外来は完全予約制になります。ご希望の方は受付またはお電話でお問い合わせください。				1 皮膚科 外科	2 皮膚科 外科	3 皮膚科 外科
青…午前のみ 桃…午後のみ オレンジ…終日						
4	5 皮膚科 外科	6 皮膚科 外科	7 皮膚科 外科	8 皮膚科 外科	9 皮膚科 外科	10 皮膚科 外科
11	12	13 皮膚科 外科	14 皮膚科 外科	15 皮膚科 外科	16 皮膚科	17 皮膚科
18	19 皮膚科 外科	20 皮膚科 外科	21 皮膚科 外科	22 皮膚科 外科	23 皮膚科 外科	24 皮膚科
25	26 皮膚科 外科	27 皮膚科	28 皮膚科	29 皮膚科	30 皮膚科	31 皮膚科